

平成27年8月期 第3四半期決算説明会資料

# すべてのソフトウェアに Made in Japanの品質を

株式会社SHIFT(証券コード:3697)  
平成27年7月7日

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。  
様々な要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

# AGENDA

1. エグゼクティブサマリー
2. 決算概要
3. 今期計画および足元
4. 成長戦略
5. トピックス

# 1. エグゼクティブサマリー

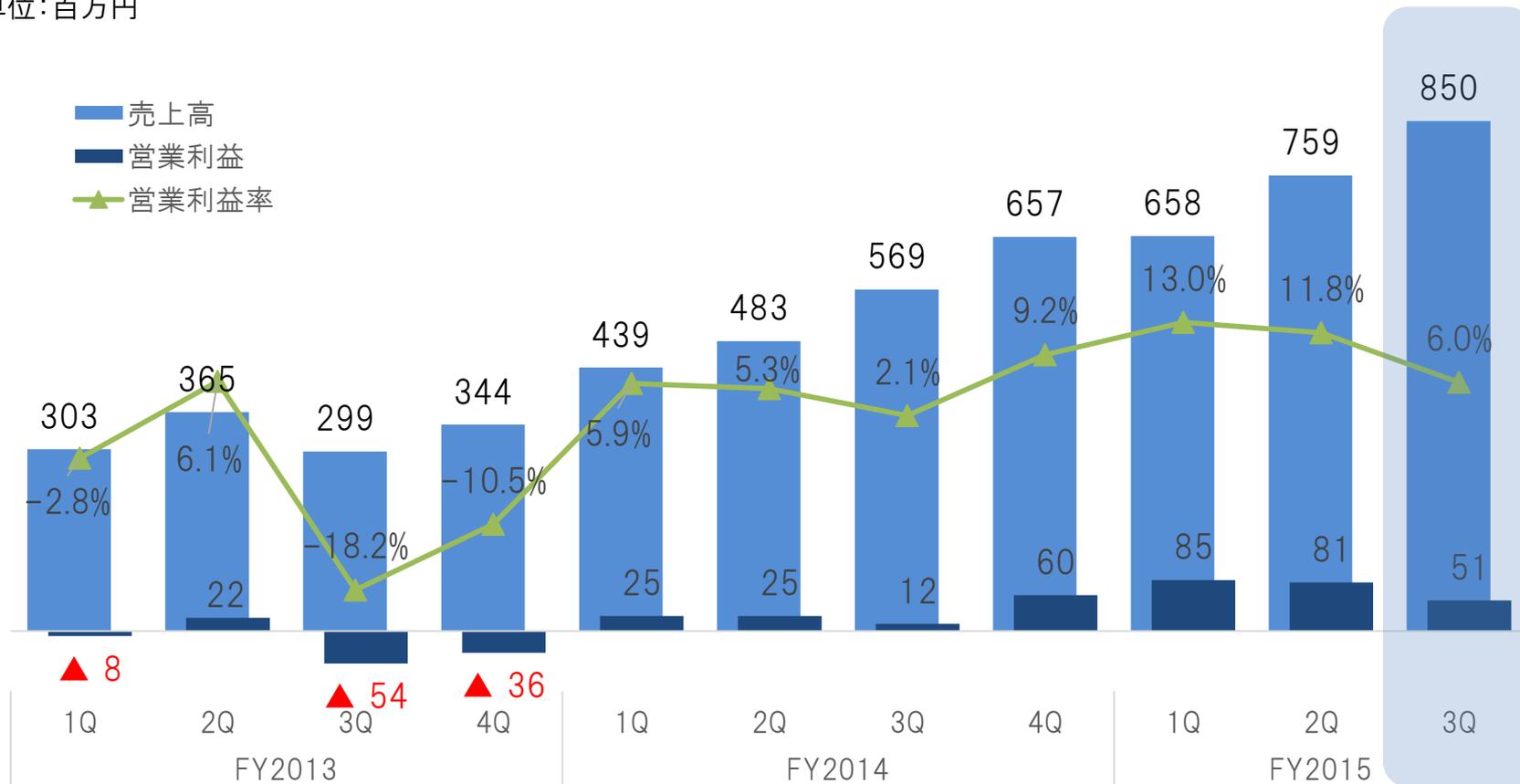
# 1. エグゼクティブサマリー

FY15 3Q	決算概要	<ul style="list-style-type: none"><li>■ <b>売上高 850 百万円 営業利益 51百万円</b><ul style="list-style-type: none"><li>□ <b>過去最高の売上高を更新 (QonQで8期連続増収を維持)</b></li><li>□ 継続した積極的な<b>人材採用・育成活動</b>、およびパートナー人員の増加により、利益はQonQで下がっているが、想定どおりの着地</li></ul></li></ul>
	事業概要	<ul style="list-style-type: none"><li>■ <b>受注環境は、引き続き好調に推移</b><ul style="list-style-type: none"><li>□ <b>エンタープライズ領域での安定的なリピート受注と新規受託で拡大</b></li><li>□ エンターテインメント領域は、これまでの<b>新規顧客開拓の実績が上がり始め、増収</b></li></ul></li></ul>
	トピック	<ul style="list-style-type: none"><li>□ 連結子会社SHIFT PLUSの始動</li><li>□ ソフトウェアテスト支援ツール(CAT)のランセンス販売</li><li>□ 海外企業による日本進出時の品質保証パートナーとしての支援開始</li><li>□ FFRIとの協業によるセキュリティサービス</li></ul>
FY15 通期業績予想		<ul style="list-style-type: none"><li>■ <b>3Q累計期間も引き続き、予算を上回る着地</b> 本決算へ向け、順調に進捗</li></ul>

## 2. 3Q決算概要

# 8四半期連続でのQonQ増収を達成 今期想定どおり投資活動優先し、営業利益率6%で着地

単位:百万円



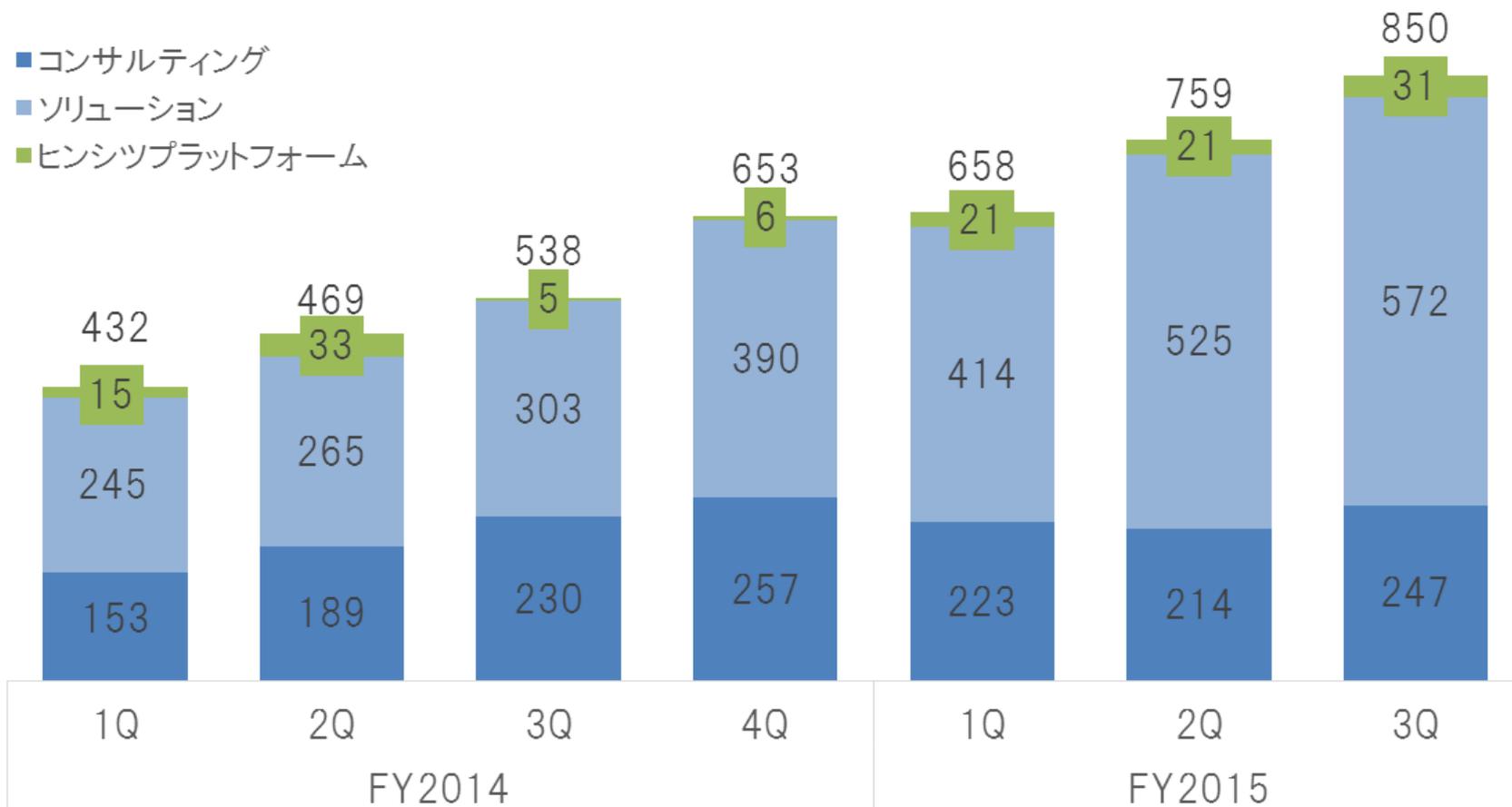
※ FY2014 4Qではソフトウェアテスト652百万円に加え、その他事業4百万円が含まれています。

対前年同期比**50%を超える増収**を達成  
営業利益率は、通期予定値どおり

金額単位 (百万円)	会計期間			累計期間		
	FY2015 3Q (15年3月～5月)	FY2014 3Q (14年3月～5月)	前年同期比	FY2015 3Q (14年9月～15年5月)	FY2014 3Q (13年9月～14年5月)	前年同期比
売上高	<b>850</b>	569	+49.2%	<b>2,268</b>	1,493	+51.9%
売上総利益率	<b>30.6%</b>	30.4%	+0.2pt	<b>33.4%</b>	31.6%	+1.8pt
販売管理費	<b>208</b>	160	+29.8%	<b>539</b>	408	+32.0%
営業利益	<b>51</b>	12	+318.0%	<b>218</b>	63	+244.2%
営業利益率	<b>6.0%</b>	2.1%	+3.9pt	<b>9.6%</b>	4.3%	+5.4pt
経常利益	<b>52</b>	14	+267.6%	<b>215</b>	65	+228.8%
当期純利益	<b>34</b>	7	+367.8%	<b>139</b>	22	+509.6%

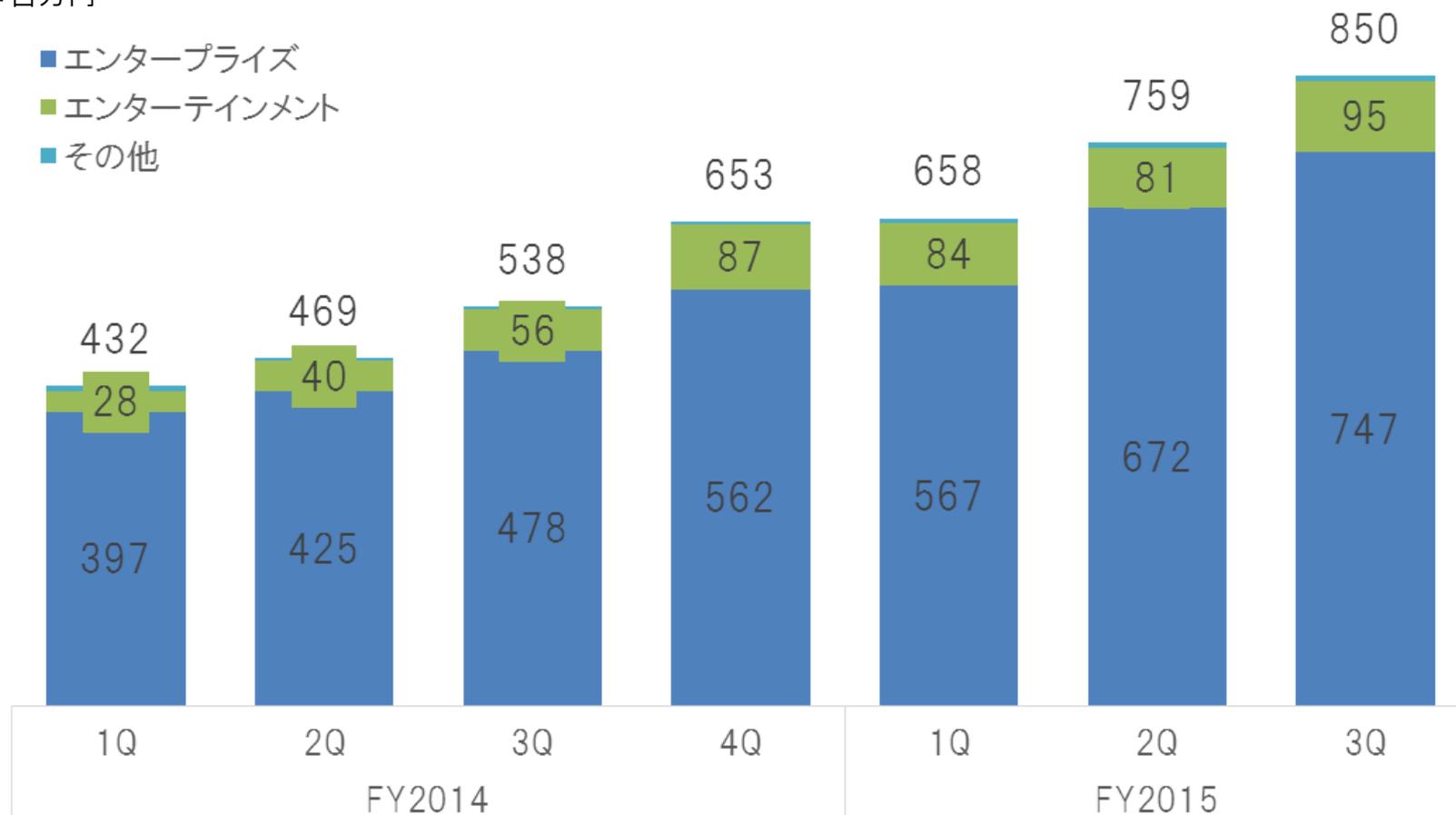
# コンサルティング、ソリューションともに順調に拡大 自動テスト導入サポートの需要増加がヒンツプラの成長を牽引

単位:百万円



## エンタープライズは、安定的なリピート受注で拡大 エンターテインメントは、これまでの新規開拓成果が出始める

単位:百万円

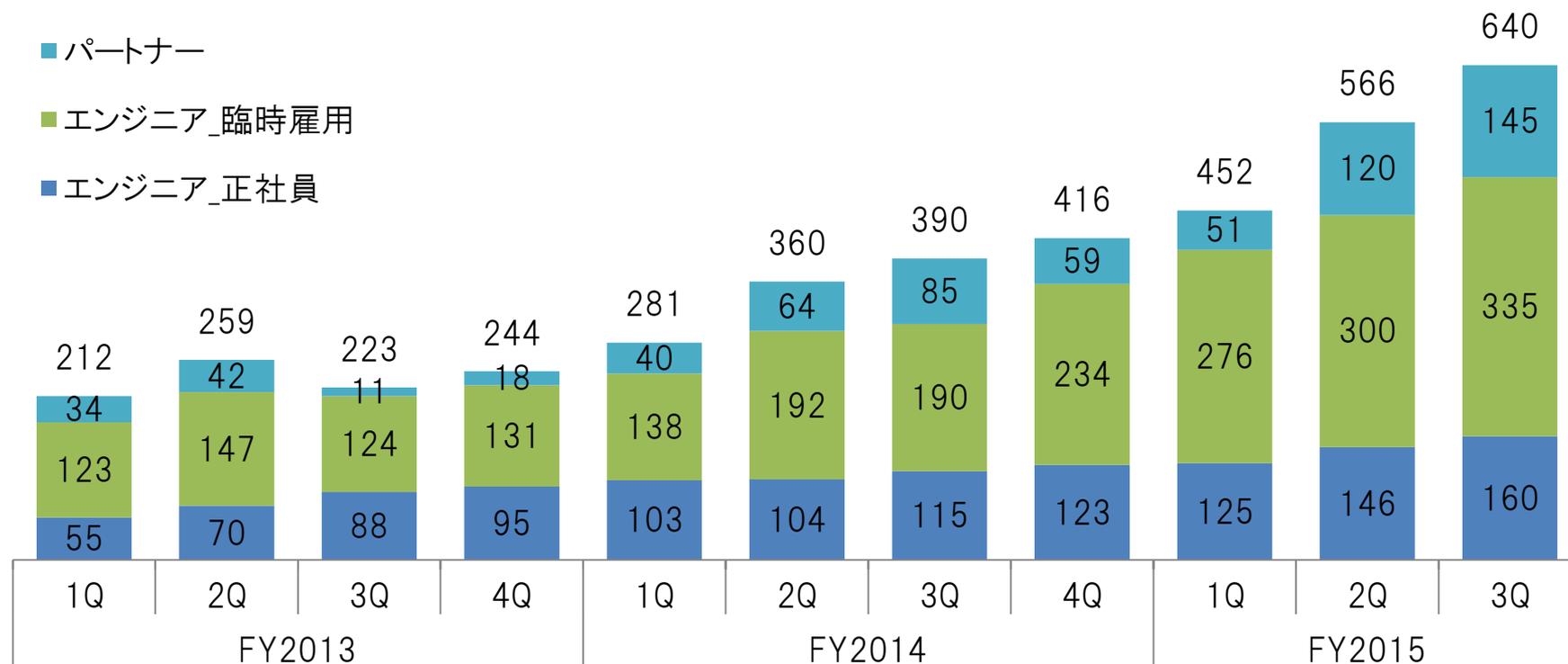


※FY2014はソフトウェアテスト事業の売上高のみを集計しているため、連結売上高と相違しています。

## 人材採用への積極的投資を継続

上段：金額(百万円) 下段：売上比(%)	会計期間			累計期間		
	FY2015 3Q (15年3月～5月)	FY2014 3Q (14年3月～5月)	前年同期比	FY2015 3Q (14年9月～15年5月)	FY2014 3Q (13年9月～14年5月)	前年同期比
人件費	<b>115</b> 13.5%	83 14.6%	32 -1.1%	<b>304</b> 13.4%	226 15.1%	78 -1.7%
採用費	<b>39</b> 4.6%	17 3.0%	22 1.6%	<b>90</b> 4.0%	42 2.8%	48 1.2%
広告宣伝費	<b>7</b> 0.8%	17 2.9%	▲ 10 -2.1%	<b>11</b> 0.4%	20 1.4%	▲ 9 -1.0%
支払報酬	<b>12</b> 1.4%	5 0.8%	7 0.6%	<b>29</b> 1.3%	16 1.1%	13 0.2%
その他	<b>35</b> 4.3%	38 7.0%	▲ 3 -2.7%	<b>105</b> 4.7%	104 7.0%	1 -2.3%
合計	<b>208</b> 24.6%	160 28.3%	48 -3.7%	<b>539</b> 23.8%	408 27.4%	131 -3.6%

採用投資に成果が出始め、人材採用が安定的に進み始める  
不足部分は、パートナーも継続活用して充足



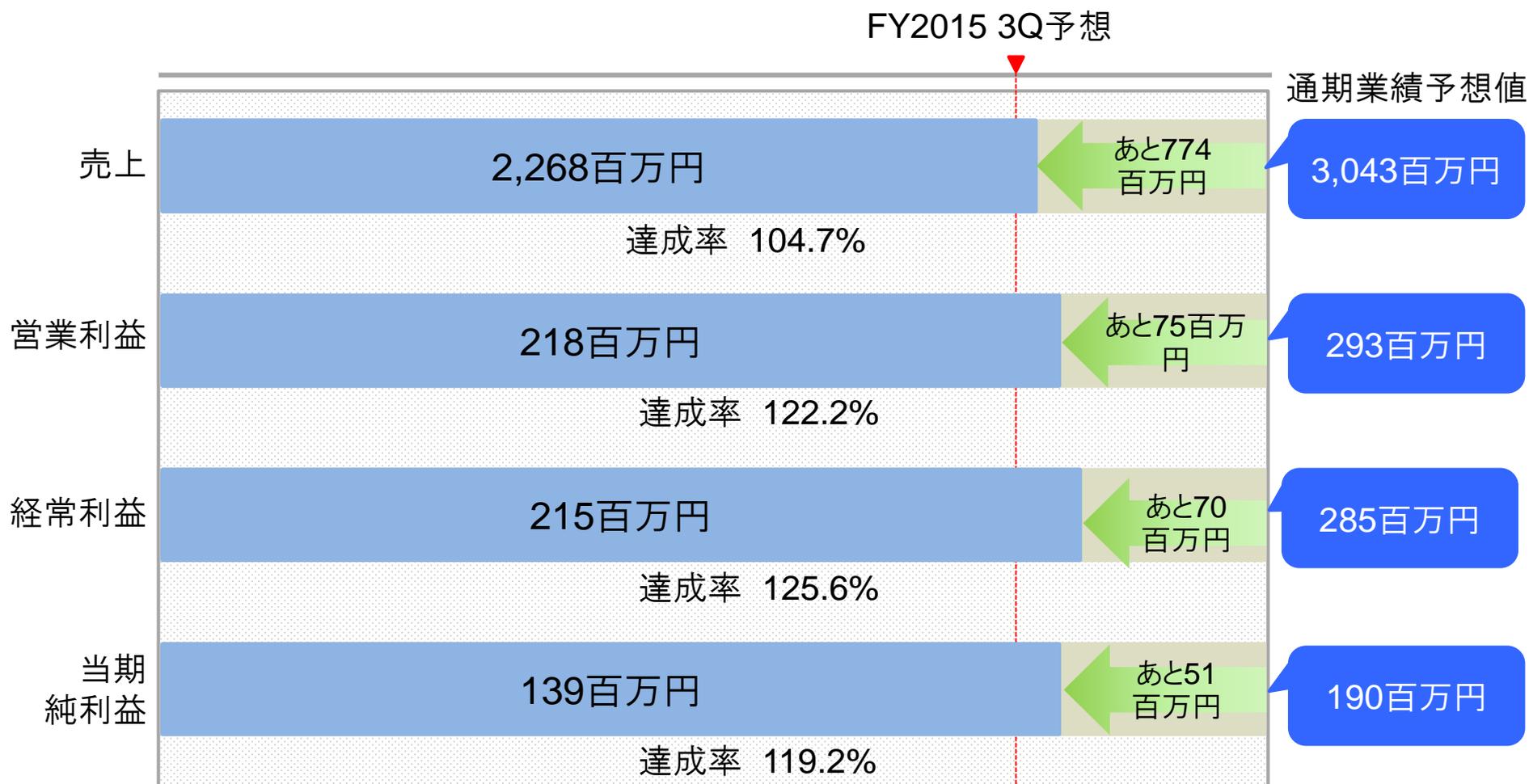
※ 末日時点での雇用契約が有効な人員数。  
 ※ 登録型アルバイトの人員は含まれていません。  
 ※ バックオフィスの人員は含まれていません。

## 事業拡大にともない、順調に純資産が増加 連結子会社SHIFT PLUS追加により少数株主持分が発生

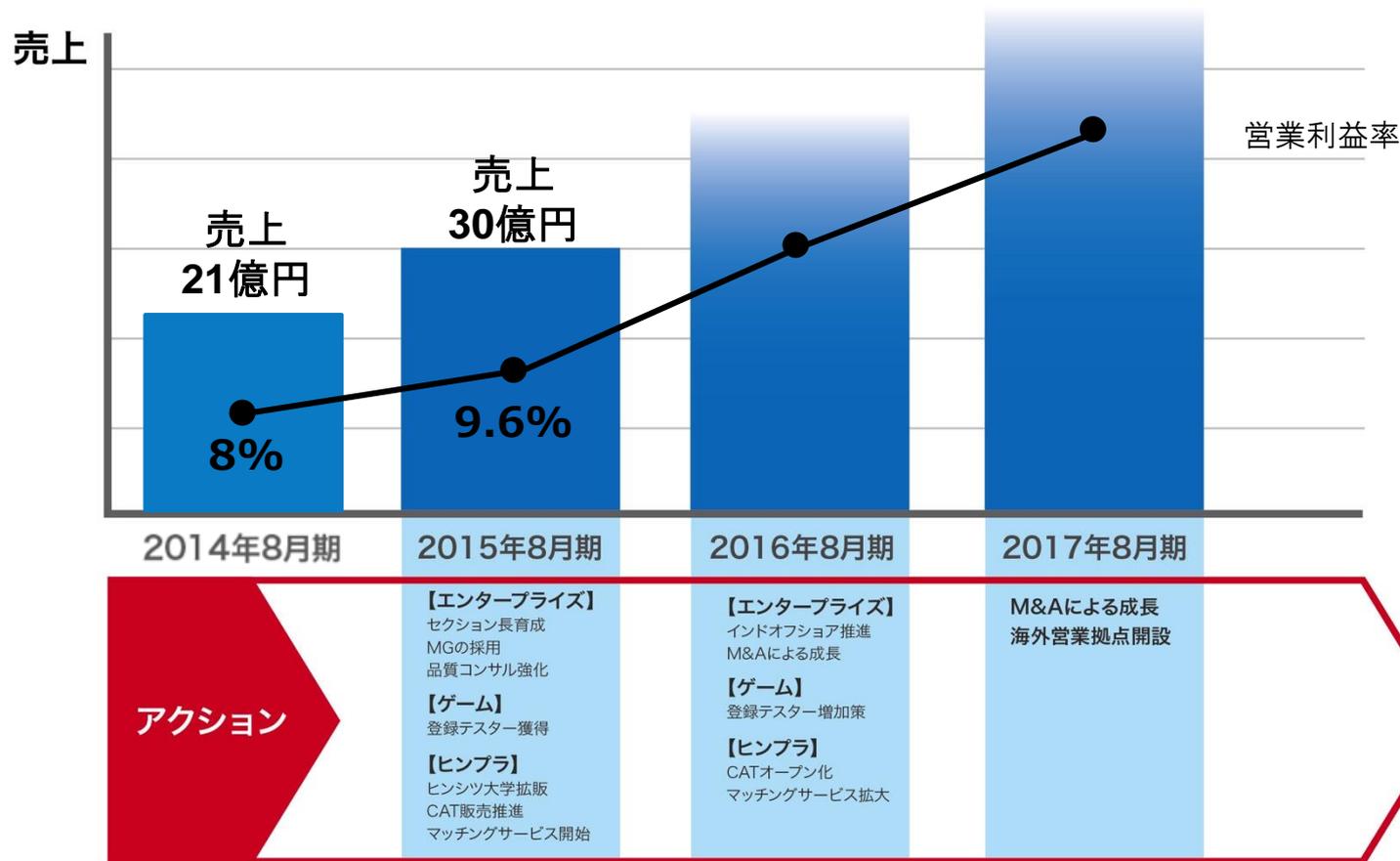
金額単位 (百万円)	FY2015 3Q (2015年5月)	FY2014 4Q (2014年8月)	前期末比	FY2015 2Q (2015年2月)	前四半期比
流動資産	<b>1,671</b>	1,232	+35.6%	1,590	+5.1%
うち現金及び預金	1,290	903	+42.9%	1,199	+7.6%
有形固定資産	<b>149</b>	133	+12.6%	131	+13.9%
無形固定資産	<b>84</b>	59	+40.5%	70	+18.5%
投資その他	<b>119</b>	105	+13.1%	108	+10.3%
総資産	<b>2,024</b>	1,530	+32.3%	1,900	+6.5%
流動負債	<b>552</b>	461	+19.7%	500	+10.4%
固定負債	<b>13</b>	13	+3.5%	8	+65.3%
自己資本	<b>1,434</b>	1,056	+35.9%	1,392	+3.1%
少数株主持分	<b>23</b>	-	-	-	-

# 3.今期計画および足元

## 売上高、利益ともに、3Q予算を上回る着地

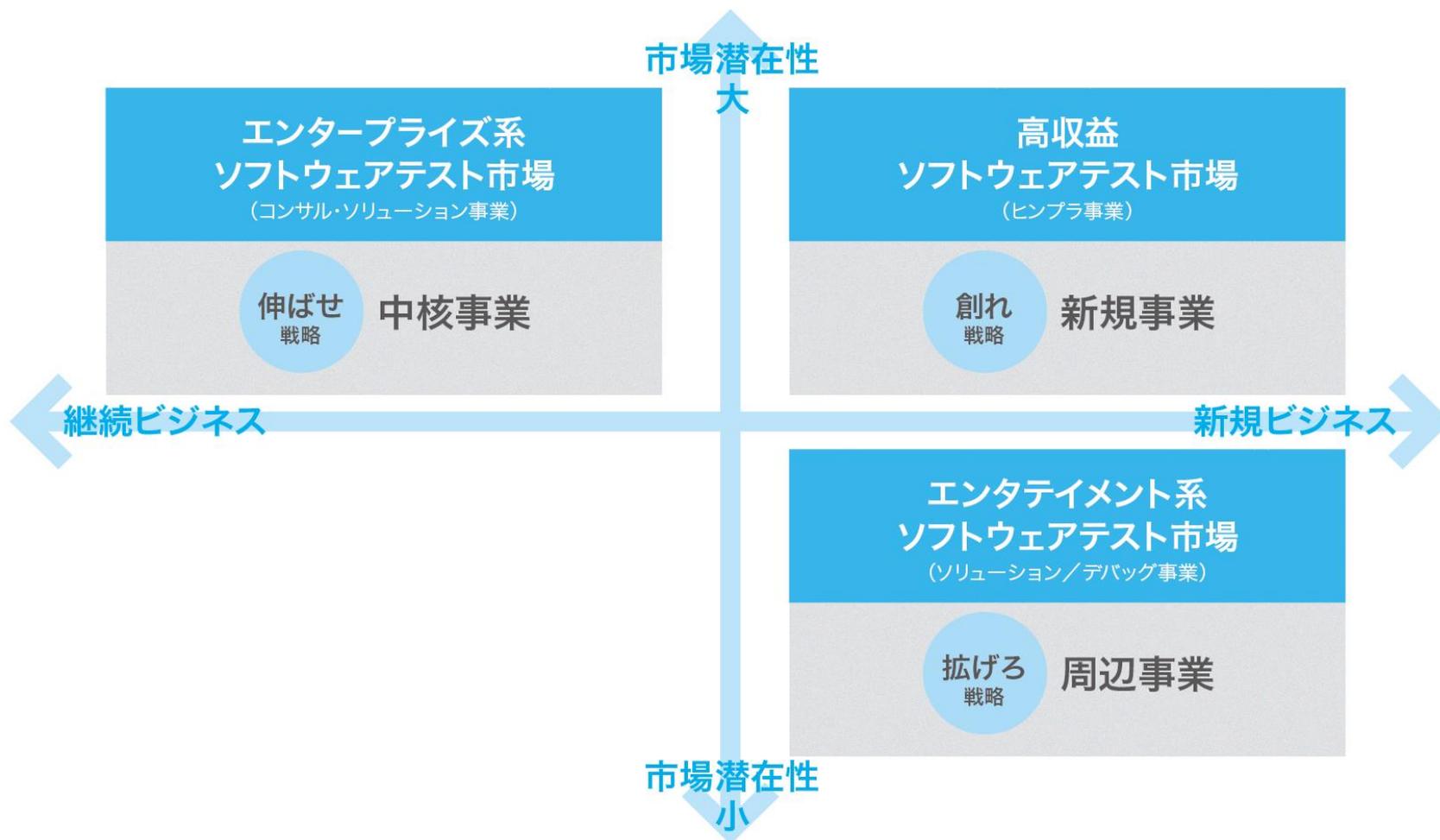


着実にコンサルとソリューションで稼ぎ、粗利の高い  
ヒンプラに投資する事で、利益率が劇的に向上するビジネス



# 4. 成長戦略

## 中核・周辺事業を伸ばし、高収益な新規事業の基盤を創る



# 4. 成長戦略

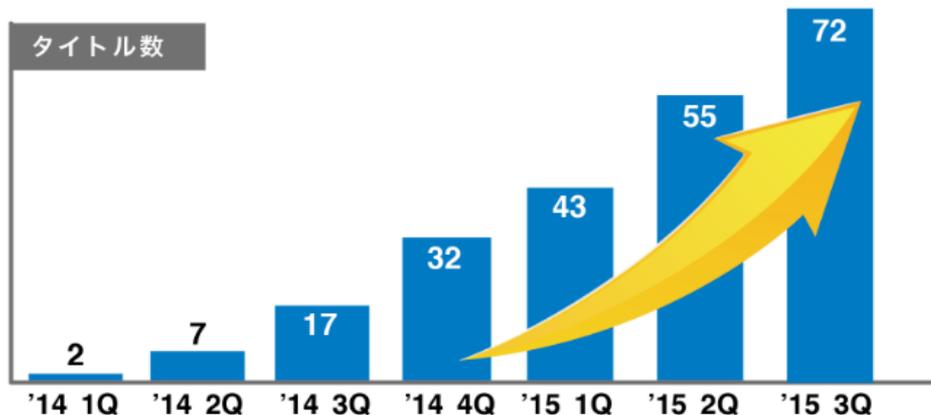
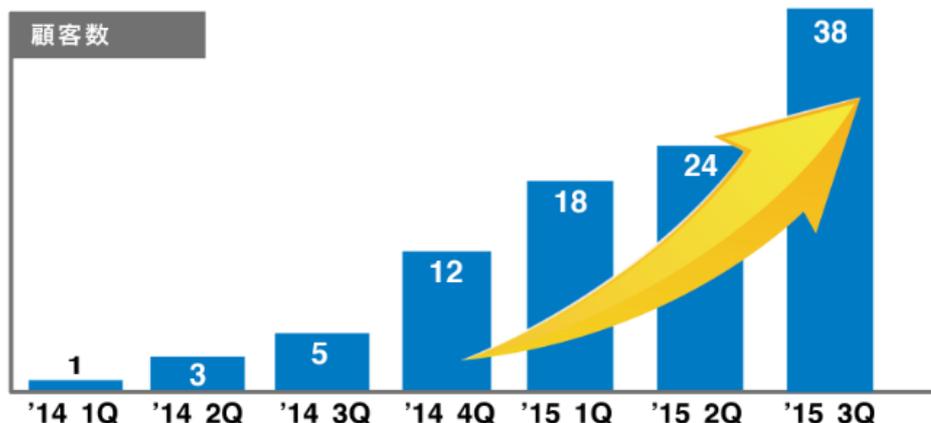
## 戦略① 伸ばせ戦略\_エンタープライズ向けソフトウェアテスト

即戦力を育てる人材育成と顧客との信頼関係の強化により、継続的な案件拡大と新規受注に繋がる。人材の需要に柔軟に対応できる組織の構築を進める。

14年8月		15年8月		
人材	<p>確定案件に対する <b>即戦力重視</b>の採用</p>	<p>採用 →  トレーニングセンター → テスト事業本部</p> <p> ヒンシツ大学</p>	<p>ヒン大ベースに<b>組織化された教育体制</b>による人材プールの構築</p>	<p>即戦力となり得る人材の育成。 今期(3月~5月)トレセン受講者25名のうち、<b>全員</b>がすでに現場で活躍中。</p>
サービス	<p><b>顧客ニーズに合わせた組織体系</b>構築。 売上・商品・メンバー体制</p>	<p> 3 Section →  7 Section</p>	<p>より細分化し、顧客に<b>マッチした</b>サービス展開</p>	<p><b>セクション長補佐以下マネージャーの成長</b>が進み、より<b>迅速かつ柔軟な顧客対応</b>が、リピート受注に繋がる。</p>
領域	<p><b>当たり前品質</b>を中心にテストサービスを展開</p>	<p><b>SHIFT</b> +  セキュリティ  チューニング</p>	<p>非機能テスト／チューニングなど<b>魅力的品質まで領域を拡大</b>。品質全般をカバー</p>	<p>ヒンシツ大学新講座(セキュリティ)開設準備を進める、8月より開催予定。スマホゲームでのチューニングの案件増加、ナレッジの蓄積。</p>

# 以前からアプローチをしていた企業からの新規受注が加速、リピート受注数も順調に推移

メディアへの露出、クチコミなどからの問い合わせが増加。



- 1 チューニング/デプスレポートによる魅力的品質向上サービス
  - 2 徹底したリアルタイム管理ツール
  - 3 ゲームに特化した標準観点で品質・効率向上
  - 4 品質保証体制を作るコンサルティングサービス
  - 5 ソーシャルゲーム検定(ソシャ検)の導入  
テスト品質向上と業務効率化
- +
- 6 イベントへの出展、積極的な広報活動により、認知度の向上とクチコミなどの拡散
  - 7 子会社SHIFT PLUSの立上げにより、カスタマーサポート領域でのサービス開始

# 「ブランド力」「技術力」「スコアリング」の強化推進 付加価値を向上させ高収益化

## ■ SHIFTブランドの向上

3Q  
取組み

業界関連イベント、カンファレンスへの積極的参加(登壇、ブース設置など)

- 登壇 ⇒SHIFTのノウハウ紹介による技術力、専門性の高さをアピール
- ブース ⇒対面コミュニケーションによる、より個々にカスタマイズされた情報提供

## ■ テスト技術の向上

3Q  
取組み

新しい分野への本格的進出、FFRIからの基本技術共有とSHIFTのセキュリティテストサービスの確立

## ■ データ蓄積からのスコアリング強化

3Q  
取組み

CATに蓄積した開発者ごとのパフォーマンスデータをもとに、開発者スキル検定を作成、国内外の開発者の受験データより判定精度の向上を進める

# 5. トピックス

## 今期の取り組みと状況

## 連結子会社SHIFT PLUS、5月より操業開始 現時点での必要人員も充足し、順調な滑り出し

ゲームの開発・テスト・運用を統合したワンストップサービスの実現に向けて、SHIFT PLUSが始動。

SHIFT PLUS 

### ■ 業績

3Qは、会社設立、オフィス立ち上げにともない、費用が先行したが、**予定より前倒し**での、オルトプラス社以外のお客様からの**案件受注を達成**。

### ■ 人材

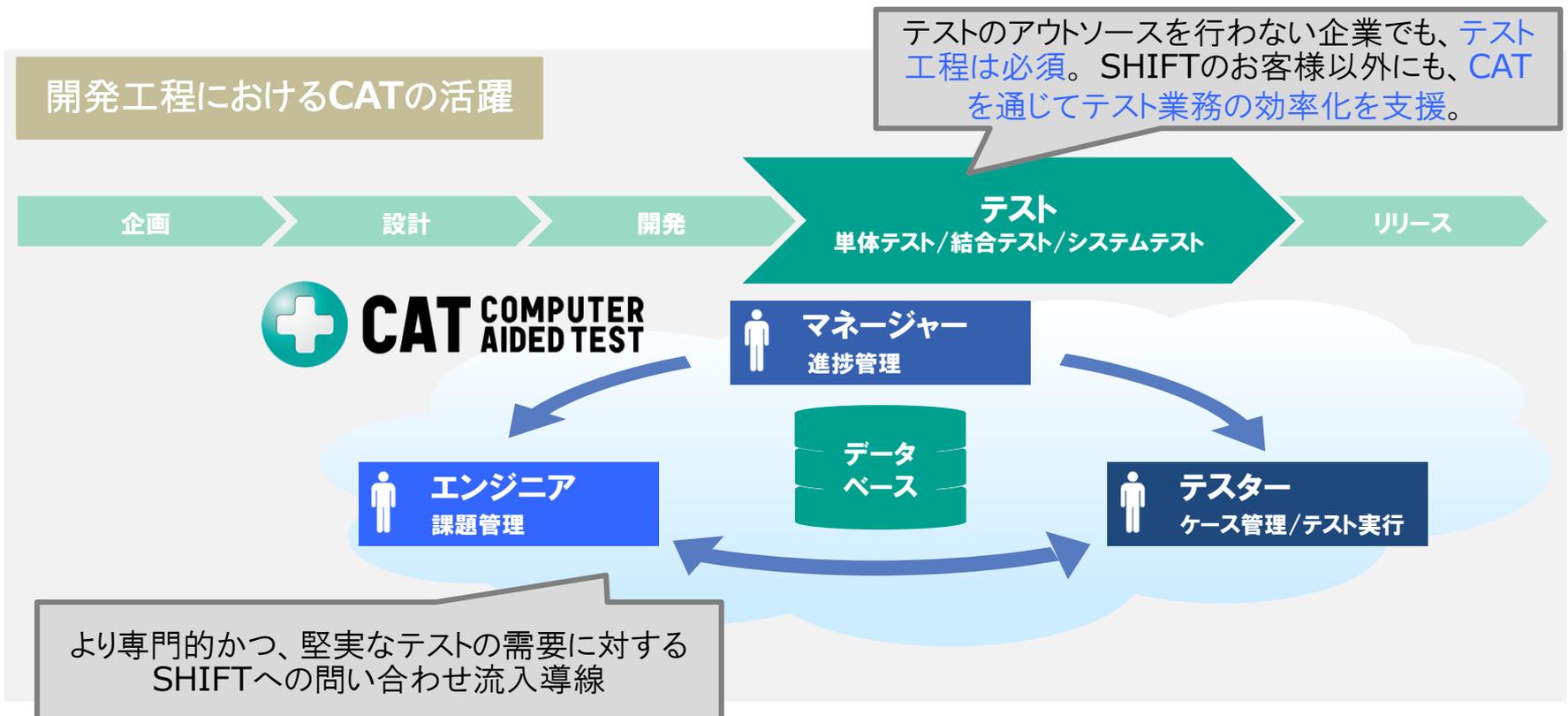
4月の会社設立時の、メンバー採用では、**約50名の集客想定**に対し、**180名の応募**。うち、30名を採用。  
組織構築と、新規案件対応のため8月末までに7名の追加採用予定。

### ■ 地方活性

高知県、高知市からのサポート(営業先の紹介、採用関連イベントなどの紹介)もあり、引き続き地方活性化への貢献を目指す。

## 業界初！テスト専門業者が、独自のノウハウを詰め込んだテスト管理ツールをクラウドサービスとして一般向けにリリース

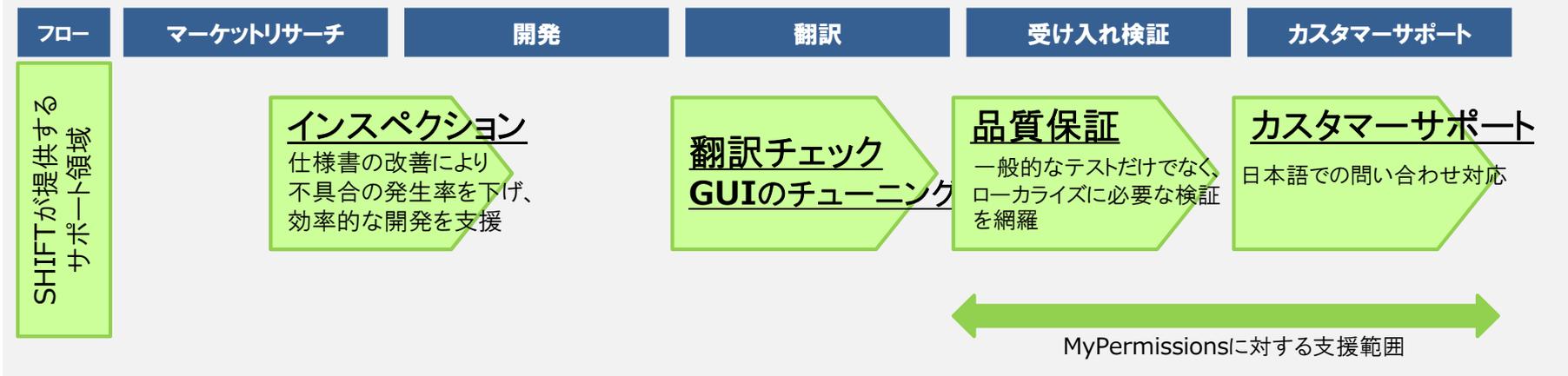
ツール販売という新しいサービス形態の確立と、ターゲット領域拡大を目指します。また、ツール利用者からのテスト案件への新規流入を見込んでいます。



# 海外企業による、日本進出のための品質保証パートナーとして、ローカライズからCSまでを一貫サポート

第1社目として、イスラエルのスタートアップOnline Permissions Technologies LTD. へサービス提供（対象製品：個人情報管理アプリ“MyPermissions”）

日本でのローカライズ製品ローンチまでのフロー（概略）と、SHIFTのサポート領域



## ■ 出資

セキュリティソフトとしての本アプリの重要性と、世界でも有数の課金大国といわれる日本市場との親和性の高さに大きな可能性を感じ、Online Permissions Technologiesへの出資も併せて決定。

## セキュリティ関連へのサービス領域拡大に取り組んでいます

株式会社FFRIの専門的な知見、技術をベースにSHIFTのセキュリティサービスの確立を進めています。

SHIFTの  
セキュリティサービス



### 1 教育/啓発

#### ヒンシツ大学

深刻な問題である事は、周知の事実であるサイバーアタック。

しかし、まだ「対岸の火事」と捉える企業様も多数。日々、進化が進むIT業界における、**セキュリティ対策の必要性、正しい基礎知識の啓発の場**と位置づけています。

また、SHIFTへの**セキュリティテスト受託の流入口**としての働きも期待しています。

### 2 テストサービス

#### IOTが進む世界へ挑戦します！

安心・安全な世の中のために。

人々の便利な暮らしのために、日々進化するIT業界、その一方で、複雑化する製品のセキュリティ対策は、まだ後手になりがちです。

SHIFTが得意とする、業務効率化のノウハウを活かし、**従来のセキュリティテスト品質は担保しながら、コスト面での導入障壁を下げたサービス**を確立。

# この産業が日本発、世界へ行く為に

## グローバルな分業が進む、ソフトウェアの製品開発。

“日本人”である我々が得意とする分野での価値提供による国際市場での拡大を目指す。



「すべてのソフトウェアにMade in Japanの品質を」

ITが広がる世の中に、安心・安全・安価な品質を根付かせる。

これがSHIFTの目指す未来です。

## 将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

株式会社SHIFT  
<http://www.shiftinc.jp/>

■お問い合わせ  
[ir\\_info@shiftinc.jp](mailto:ir_info@shiftinc.jp)

ソフトウェアテストといえば

**SHIFT**